

日系企業に外資規制を説明 投資庁、不明確な部分残る

投資調整庁（BKPM）は 16 日、日系企業向けにジャカルタで開催したセミナーで、4 月に改定した投資規制分野（ネガティブリスト）の内容を説明した。規制が強化されたとの意見に対しては、国内企業の競争力を高めるほか、輸入を抑制して経常赤字を縮小する狙いもあると説明して理解を求めた。解釈が不明確な部分も残っており、各社は新規投資案件ごとに慎重な対応を取る必要がありそうだ。

外資規制が強化された主な分野

事業分野	業種	外資の出資上限	
		旧規定	新規定
エネルギー・ 鉱物資源	陸上での石油・ガス採掘サービス	95%	0%
	海上での石油・ガス採掘サービス	95%	75%
	電力設備の備え付け	95%	0%
農業	園芸作物の育苗・栽培、園芸加工業	95%	30%
	園芸研究・園芸品質試験事業	100%	30%
	その他の園芸サービス事業	100%	30%
商業	ディストリビューター	100%	33%
	倉庫	100%	33%
	冷蔵倉庫（ジャワ、バリ、スマトラ）	100%	33%
	冷蔵倉庫（上記以外の地域）	100%	67%
	家電品・衣料品・飲食品などの小売業	100%	0%

出所：BKPM

セミナーは国際協力機構（JICA）、日本貿易振興機構（ジェトロ）が主催し、現地の日系企業 200 社ほど

が参加した。4 月 23 日に発布され、24 日施行された新たなネガティブリストに関する大統領令『2014 年第 39 号』について、BKPM のファラ投資環境開発局長とユリオット投資規定課長が説明した。

ユリオット課長は、原則的に規定の改定前に承認を受けた投資案件を対象外とする経過条項（グランドファーザー条項）が適用されるため、「あくまでも新たな投資申請が対象になる」と強調。既存の投資案件は従来の規制の範囲内で、株主や出資比率、立地の変更のほか、事業の拡張を行うことができると補足した。

新たに規制分野に加わったディストリビューターに関しては、メーカーが現地で生産した製品を国内外で販売する際には問題ないと説明。地元メーカーに委託生産した製品を大規模商業の分野で登録して販売すること

（次ページへ続く）

NEWS HEADLINES

【経済】日系企業に外資規制を説明
【製造】シンフォニアテクノロジー、産業用機器取扱
【車両】スズキの二輪販売金融、小売り大手と提携
【経済】バイオ商標訴訟、ソニーが勝訴
【経済】第 1 四半期の国家財政、2.2 兆ルピアの黒字
【経済】新経済調整相、鉱石禁輸政策の見直しに注力
【家電】携帯電話端末の国産シェア、今年は 2 割予想
【家電】四川长虹、エアコン新工場で 3.5 倍増産
【食品】食品最大手インドフード、アジア事業を拡大
【医薬】伝統生薬最大手、13 億円で製薬工場買収
【鉄鋼】北スラで製鉄事業、中国系が 17 兆ルピア投資
【食品】米カーギル、アジア初の力カオ工場稼働
【資源】インドスメルトなど 2 社、銅製錬計画に暗雲
【公益】住商参画の地熱鉱区、保護林での調査認可取得
【金融】金融業界最大の課題は人材確保、PwC 調査
【金融】株価続伸、11 カ月ぶり 5000 超
【労働】たばこ最大手が 5 千人レイオフ、機械化促進

1 周辺各地のニュース

3 【車両】シボレー、タイで SUV 新モデルの生産開始 8
3 【経済】4 月のタイ企業登記 11% 減、解散は 2 割増 9
3 【車両】タイの 4 月バイク販売、22% 減の 13 万台 9
4 【金融】三井住友信託銀、タイ法人の設立認可取得 9
4 【経済】隣国の 1 ～ 3 月経常黒字、前年同期比 5 割増 10
4 【金融】隣国の大手銀、教育事業会社に 33% 出資 10

特集

5 【月間経済統計】 11
5 【みずほ為替情報】先週の動き 12
5 【書籍ランキング】5 月 9 日～5 月 15 日 13

マーケット情報、その他

6 商品市況 14
6 クロスレート 14
7 マーケット情報 為替と株式 15
8 各地のコラム 16

ができるとの認識も明らかにした。

輸出入業者の出資比率はこれまで通り 100%認めるが、インドネシア国内で販売する際にはディストリビューターを経由するか、地元企業との合併会社を設立する必要があると指摘。出資比率は最大 33%で、輸入販売の形態での完全子会社の設立ができなくなったと指摘した。

東南アジア諸国連合(ASEAN)経由での出資を新たに認めた、広告やポスターなど映画の宣伝設備関連や運輸の一部に関しては、域内のサービス協定に従った措置と説明。日系の資本が入っていても投資できると付け加えた。上場企業の株式を市場で購入する場合は規制の適用を受けないとの認識も示した。

経済情勢好転まで規制強化

BKPMがネガティブリストを改定したのは 2010 年以来 4 年ぶり。発電や送配電、運輸、製薬など 9 分野の規制を緩和した一方で、エネルギーの一部、通信、園芸の計 10 分野を引き締めた。エネルギーの一部、公共事業、商業など 11 分野では新たに投資規制を設けた。日系を含む外国企業からは、全般的に規制が強化されたと

不満の声が上がっている。

ファラ局長は同日のセミナー後、NNAに対し「ASEAN経済の自由化を見据えて国内企業の競争力を高めるために特定分野で規制を強めた」と述べた。ただ海外からの投資を増やすために全体のバランスを考慮した内容にしており、今年の投資目標である前年比 15%増の 457 兆ルピア(約 4 兆 1,000 億円)の達成は可能との認識を示した。

ユリオット課長は「ディストリビューターの分野で規制を強化したのは、輸入をある程度抑制して経常収支の改善につなげるという国策に沿った面もある」と説明。インドネシア経済が回復すれば外資規制を緩める意向を明らかにした。

セミナーの参加者のひとは「解釈が明確になった部分はあるものの、実際の運用時に変わる可能性がある」と語った。ジェトロの担当者は「時間の制約から説明が不十分で、質問と回答がかみ合わなかったところがある」と指摘した上で、個別案件ごとにBKPMに再確認して欲しいと注意を喚起した。

PHOTO NEWS



マニラ湾で水遊びをする子どもたち。首都圏では猛暑が続いている。フィリピン(インクワイアール)

TAKE OFF

インドネシア政府は児童保護法を改正する方針だ。先月にジャカルタのインターナショナルスクールで、トイレの清掃作業員の男が幼稚園部の男児に性的な行為をしたとして、性的虐待事件が多発しているためだ。

改正法案は、児童への性的虐待行為に対する禁錮刑を現行法の最高 15 年から、最高で無期に伸ばす。受刑者に対して化学的な去勢を施すことも盛り込む。また、未成年者による事件を減らすため、授業カリキュラムの見直しも実施する考え。

社会省によると、昨年に男児 90 万人、女児 60 万人が何らかの性的虐待を受け、特に学校での被害が多いという。どうやって統計を取ったのかは不明だが、将来的に現地の子育てをするかもしれない身として不安になる数字だ。法律改正とともに効果的なセーフティーネットの構築が望まれる。(谷)



改訂版 **インドネシア唯一の税務解説書**

税務なんてこわくない 初級編

著 ▶ **吉田 隆** (PT.JAPAN ASIA CONSULTANTS)

国税一般通則法・所得税法の改訂を受け、「税務なんてこわくない」を全面見直した税務最新版。さらに 20 節を追加しバージョンアップ。
税務の基礎を理解するための初級版として、お手元に 1 冊の必携実務ガイド！

定 価 : US\$120

会員価格 : US\$80

(税別・インドネシア国内販売価格)



好評発売中

発行: エヌ・エヌ・エー
B5判 328頁

【インドネシア - 製造】

シンフォニアテクノロジー、産業用機器拡販

シンフォニアテクノロジーはインドネシアで産業用機器を拡販する。今月には現地法人を設置。営業体制を整え、初年度は 3 億円、2017 年度には 15 億円の売上高を目指す。

2012 年にジャカルタに設立した駐在員事務所を、5 月 30 日に現法シンフォニアテクノロジー（インドネシア）に格上げする。授權資本金は 140 億ルピア（約 1 億 2,500 万円）で、払込資本金は 35 億ルピア。本社が 99%を出資する。

隅田克己・インドネシア駐在員事務所長が社長に就任。従業員 4 人、うち日本人 1 人の体制で営業を開始する。タイや日本の生産拠点から製品を輸入。鋳造業界や自動車、電子機器向けパーツフィード、航空機用電源車、鉄鋼業向けの産業車両などの拡販を見込む。

インドネシアには 1970 年代から発電機や鉄鋼向けリフマグなどを販売してきた。駐在員事務所を通じてマーケティング調査や情報収集を実施し、人件費の上昇に伴い各業界で生産設備の自動化や省人化が加速していることから、需要が見込めると判断して現法の設置を決めた。

シンフォニアテクノロジーは 17 年度までの中期経営計画で、海外売上高比率を 13 年度の 2 割から 17 年度には 3 割に引き上げる計画で、中国と東南アジアを最重要地域と位置付ける。東南アジアの中ではインドネシアが最も成長が期待できる市場とみている。

海外ではこのほか、中国、シンガポール、タイに現地法人を置く。

【インドネシア - 車両】

スズキの二輪販売金融、小売り大手と提携



スズキ・ファイナンスは、傘下のミニマーケットでホンダ系 F I F、ヤマハ系 B A F などに続き、スズキ・ファイナンスのローン支払いの取り扱いを開始した＝ジャカルタ（NNA 撮影）

スズキの二輪・四輪車販売金融会社スズキ・ファイナンス・インドネシアは、小売り大手スズキ・アルファリア・トリジャヤが運営するミニマーケットで、二輪車ローンの支払い受付を開始した。全国の 9,000 店以上で

取り扱うことで、消費者の利便性を向上。貸付件数の増加につなげる考えだ。17 日付メディア・インドネシアが伝えた。

スズキ・ファイナンスのベニー副社長は、銀行窓口や現金自動預払機（ATM）のような手数料を徴収しないと説明。「ローンの支払いを容易にすることで、スズキ製二輪車の販売台数の拡大を図る」と述べた。

今年は二輪・四輪の新車・中古車向け新規貸付件数を 18 万台とし、貸付額を前年比 34% 増の 3 兆 9,000 億ルピア（約 350 億円）に引き上げる目標を掲げる。1～4 月の貸付額は前年同期比 26% 増の 1 兆 490 億ルピアだった。

スズキ・アルファリアが運営するミニマーケットの数は、2013 年末時点で「アルファマート」が 8,557 店、「アルファミディ」が 688 店、「ローソン」が 66 店、「ダン+ダン」が 31 店となっている。

スズキ・ファイナンスは伊藤忠商事とスズキの合併で 2005 年に設立。全国 80 カ所以上に支店を展開する。

【インドネシア - 経済】 《知財》

バイオ商標訴訟、ソニーが勝訴

ソニーがノートパソコン「バイオ」と同じ商標を、別の商品で登録する地元の実業家に対する商標の取り消しを求めている訴訟で、現地の裁判所が 14 日、ソニーの訴えを認める判決を下していたことが明らかになった。被告の商標は法的に無効となる見通しだ。16 日付ビジネス・インド

ネシアが伝えた。

中央ジャカルタ商業裁判所の裁判官は、ソニーのバイオブランドは世界的に有名であり、被告がソニーの知名度に便乗して意図的に商標登録した模倣行為であると説明した。

被告の実業家スサンティ氏は、2008 年に第 7 類（加工機械器具な

ど）と第 11 類（暖冷房装置、業務用加熱調理機械器具など）で「バイオ」を商標登録した。ソニーは 10 年と 11 年に第 9 類（電気製品など）で商標登録していた。

被告の弁護士は今後の対応について、「スサンティ氏と話し合っていて、決めた」と述べるにとどまった。

【インドネシア - 経済】

第 1 四半期の国家財政、2.2 兆ルピアの黒字

インドネシアの第 1 四半期(1～3 月)の財政収支は 2 兆 2,000 億ルピア(約 197 億円)の黒字だった。ルピア安で歳入が増えたほか、資本支出の執行額が少なかったことが背景にある。今後は歳出が拡大する見通しのため、通年では財政赤字となる見込みだ。

16 日付地元各紙によると、前年同期は 17 兆 9,000 億ルピアの赤字だった。今年 1～3 月の歳入総額は

288 兆 7,000 億ルピア。内訳は税収が 246 兆 4,000 億ルピアで、残りが非税収。ルピア安で石油・ガスの出荷額が増えたほか、税金の徴収体制を強化したことで拡大した。

歳出は 286 兆 5,000 億ルピアで、予算に対する執行率は 16%にとどまった。政府入札が遅れたことや事務手続きに時間を要したこともあり、インフラ事業を含む資本支出は 7 兆 8,000 億ルピアで執行率は 3%と低

かった。

第 2 四半期以降は補助金燃料への歳出拡大が見込まれている。政府は今年の財政赤字が対国内総生産(GDP)比で 1.7%になるとみている。ただ現地のエコノミストの間では、輸出の伸び悩みなどによる経常赤字の継続で 2%を超えるとの見方がすう勢を占めている。

【インドネシア - 経済】

新経済調整相、鉱石禁輸政策の見直しに注力

16 日に就任したハイルル・タンジュン調整相(経済)は、年初から始まった未加工鉱石の輸出禁止策の見直しを優先して進める方針を示した。第 1 四半期(1～3 月)の経済成長率が 4 年半ぶりの低水準となった要因とみており、鉱業界との協議を進めて是正を図る。現政権の任期終了まで時間がない中、解決策を打ち出す。

17 日付ジャカルタ・ポストによると、ハイルル調整相は「輸出の低迷が経済成長率を鈍化させている」と

指摘。向こう 1～2 週間で関係閣僚と解決策を決め、ユドヨノ大統領に進言する考えを明らかにした。

輸出規制の見直しのほか、米系鉱山フリーポート・インドネシア、ニューモント・ヌサ・トゥングラ(NTN)、ブラジル系ヴァーレ・インドネシアとの契約内容の再交渉も進める。契約の改定で外資企業の事業継続性を明確にしつつ、政府が受け取るロイヤルティーの比率を引き上げたい考えだ。

ハイルル氏は、国家経済委員会(K

EN)の委員長を兼任する。複合企業CTコープを率いてきたが、閣僚入りに伴いグループの役職からは退く。鉱業協会(IMA)のトニー副会長は「(ハイルル氏は)事業の手綱の取り方を知っている」と述べ、事業環境の向上に期待を示した。

鉱業以外では、補助金対象石油燃料の値上げの必要性を訴えていく考えだ。補助金支出を削減して予算をインフラ整備などに回すことを強調した。

【インドネシア - 家電】

携帯電話端末の国産シェア、今年は 2 割予想

政府は、国内の携帯電話端末市場で、今年の国産品のシェアが 2 割に達するとの見通しを示した。昨年は市場のほぼ全量を輸入品が占めたが、複数のメーカーが国内生産に乗り出したためだ。市場規模は 5,000 万～5,500 万台とみており、1,000 万台ほどが国産品になると予想している。17 日付インベストール・デイリーが

伝えた。

産業省のブディ高度技術ベース優位産業局長は、5 社が国内生産を開始しており、月産能力は計 60 万台に上ると指摘。各社は今後も増産する予定であるため、国産品のシェアは通年で 2 割ほどになると予想した。

台湾の電子機器受託生産(EMS)大手の鴻海科技集団(フォックスコ

ン・テクノロジー・グループ)による工場建設計画については、「進展がない」と述べ、同社が真剣味に欠けるとの認識を示した。携帯端末産業の育成に向けたロードマップ(行程表)の実現には、フォックスコンの投資を待つのではなく、別の方法を模索することを示唆した。

【インドネシア - 家電】

四川長虹、エアコン新工場で3.5倍増産

中国家電大手の四川長虹電器は、インドネシアでエアコンの生産を強化する。年内に 600 万米ドル(約 6 億円)を投じて新工場を建設。年産能力を現行の 3.5 倍に引き上げる。16 日付インベストール・デイリーが伝えた。

現地法人チャンホン・エレクトロ

ック・インドネシアのフェン常務取締役によると、新工場の建設地を検討しているところ。敷地面積は 4 万平方メートルになる見通し。既存の組立工場の年産能力は 20 万台で、70 万台に引き上げる。

生産台数の 8 割を国内向けに、残り東南アジア諸国連合(ASEAN)

N)に出荷する計画だ。部品は中国から輸入するほか、現地の供給業者からも調達する。

昨年インドネシアでの販売台数は前年比 2 割増加し、市場シェアは 7 ~ 8 % だった。今年は販売店を 2,000 店に倍増することで、前年比 3 割以上の成長を目指す。

【インドネシア - 食品】

食品最大手インドフード、アジア事業を拡大

華人系財閥サリム・グループ傘下の食品最大手インドフード・スクセス・マクムールは、アジア事業を拡大する方針だ。来年に発足する東南アジア(ASEAN)経済共同体(AEC)を視野に、域内への投資を積極的に進める。17 日付ジャカルタ・ポストが伝えた。

インドフードのアンソニー・サリム最高経営責任者(CEO)は、世界の経済成長をけん引するアジア市

場への投資に注力する考えを示した。フィリピンの製糖大手ロクサス・ホールディングスの株式 34 % を買収したことで、「AEC 発足に伴う市場参入への足掛かりとなる」と語った。海外展開をはじめとして、今年設備投資額を前年比 6 割増の 9 兆 6,000 億ルピア(約 860 億円)に引き上げる考えを示した。

ロクサスの株式取得は、シンガポールの農業子会社インドフード・ア

グリ・リソーシズと香港の投資会社ファースト・パシフィックの合併会社、ナチュラル・リソーシズを通じて実施した。買収額は 6,580 億ルピア。

インドフードは、昨年に中国の野菜加工大手でシンガポール証券取引所(SGX)に上場するチャイナ・ミンチョン・フードも買収していた。株式 64 % を取得し、昨年 9 月から連結対象に加えた。

【インドネシア - 医薬】

伝統生薬最大手、13億円で製薬工場買収

伝統生薬最大手インダストリ・ジャム・ダン・ファルマシ・シド・ムンチュル(シド・ムンチュル)は、ジョクジャカルタ特別州で操業する製薬メーカーのベルリコ・ムリア・ファルマを買収する。投資額は 1,500 億ルピア(約 13 億円)。市場の拡大に備え、短期間に生産能力を増強できる買収を決めた。17 日付インベストール・デイリーが伝えた。

イルワン社長は、今月末にベルリコの株式 99.9 % の取得を完了させると明らかにした。伝統生薬の需要拡大が続いており、市場シェアを維持するために、工場買収で生産能力を増やすと説明した。買収には手元資金を充てる。

シド・ムンチュルは 1940 年の設立で、現在は 5 工場を操業。2 月には中ジャワ州スマランで生薬の原料工

キスの新工場を着工し、年内に稼働する計画だ。今年の売上高は前年比 18 % 増の 2 兆 8,000 億ルピアを目指す。

ベルリコは 1976 年設立。処方薬、一般医薬品(OTC)、サプリメント、生薬など 80 種類の製品を生産する。

【インドネシア - 鉄鋼】

北スラで製鉄事業、中国系が17兆ルピア投資

中国系企業ミクグロ・メタル・ブルダナ(MMP)は、北スラウェシ州北ミナハサ県のバンカ島で、鉄鉱石の採掘から加工までの一貫製鉄事業に乗り出す。総投資額は 17 兆ルピア(約 1,520 億円)で製鉄所のほか、港湾なども整備する。製品は中国などへ輸出する計画だ。17 日付メディア・インドネシアが伝えた。

MMP のカイサル・ヤン社長は、第 1 期として 6 兆ルピアを投資する考えを示した。現在は用地の買収を進めているところという。生産能力など事業の詳細は明らかにしていない。

同州のシンヨ知事は、大型投資案件でインフラ整備などにより地方が受ける恩恵が大きいため、開発予定

地の地権者に協力を求める意向を示した。開発に反対する住民が鉄鉱石の採掘が進めば島が水没すると主張していることに対しては、「根拠のないデマ」と指摘。環境影響評価を経て、中央政府の許可を得た事業であることを強調した。

【インドネシア - 食品】

米カーギル、アジア初のカカオ工場稼働

米農業大手カーギルは、東ジャワ州グレシクに建設中のカカオ加工工場を 8 月に稼働させる。加工能力は年間 7 万トン。同社にとってアジア初のカカオ加工施設となる。カカオ豆農家の生産性向上のための研修を積極的に進め、原料から一貫生産した商品を国内外に出荷する計画だ。17 日付ジャカルタ・ポストが伝えた。

工場は工業団地カワサン・インダストリ・マスピオン (K I M) 内に

設置し、6 月初旬に試運転を開始する。カカオ豆はスラウェシ島から調達。ココアパウダーや液体ココア、ココアバターを生産する。農家の支援プログラムを含めた加工事業への総投資額は 1 億米ドル(約 102 億円)。工場の従業員は 200 人規模となる。

カーギルは 1995 年からスラウェシ島でカカオ豆を調達して販売してきたが、現地加工の開始に向け、2012 年から農家の支援事業を始めた。これまでに南スラウェシ州ボネの農家

1 万 3,000 人を指導。今月からはゾンプ県の 3,000 人を加える。

インドネシア政府は 10 年からカカオ豆に輸出関税を適用し、川下産業の国内招致を促している。スイスやマレーシアなどの大手企業もインドネシア国内加工にシフトしているため、需要の増加に備え、カカオ豆の生産拡大を図っている。今年の生産目標は 110 万トンで、12 年比で 32% 増やす。

【インドネシア - 資源】

インドスメルトなど 2 社、銅製錬計画に暗雲

インドスメルトとヌサントラ・スメルティングの 2 社が予定する金・銅製錬施設の建設計画に暗雲が漂っている。原料となる銅精鉱の購入契約を結んだ鉱山企業などが、製錬施設を整備することが明らかになり、原料の安定確保に不安が生じてきたためだ。16 日付地元各紙が伝えた。

インドスメルトは 15 億米ドルを投じて、南スラウェシ州マロスに銅と金の製錬施設を建設する計画を発表。来月に着工し、2018 年までに稼働するとしていた。一方、ヌサントラは 12 億米ドルを投入し、陰極銅を年 20 万トン生産できる製錬施設を

建設する予定だ。

ところが、ここへきて米系鉱山フリーポート・インドネシアと同ニューモント・ヌサ・トゥンガラ (N N T) 国営アネカ・タンバン (アンタム) が共同で、銅製錬施設を建設する計画を表明。20 億米ドル(約 2,030 億円)を投入し、年 160 万トンの銅精鉱を原料として同 40 万トンの陰極銅を生産する考えだ。

インドスメルトはフリーポートから、ヌサントラは N N T からそれぞれ精鉱の供給を受けることで合意していたが、現時点で交渉は難航しているもよう。ヌサントラは、国内で

の原料調達が不可能な場合はチリなどからの輸入を検討しているという。

インドスメルトのナシル社長は、N N T などが独自の建設計画を公表したことについて「原料確保面で当社を極めて困難な状況に追い込む暴挙」と批判。計画の実現が危ぶまれるとの危機感を示した上で、「製錬産業に対する政策一貫性の欠如が事業環境をいっそう悪化させている」と述べ、政府に対策を取るよう要請した。

【インドネシア - 公益】

住商参画の地熱鉱区、保護林での調査認可取得

民間発電事業者スプリーム・エナジーは、住友商事らが参画するランブン州バンダルランブンのラジャバサ地熱鉱区で、政府から保護林での調査・探査活動に向けた認可を取得した。2 年間の調査を経て、早ければ 2018 年にも発電を開始したい考えだ。16 日付ビジネス・インドネシアが伝えた。

ラジャバサ地熱鉱区を手掛けるス

プリーム・エナジー・ラジャバサのトリハルヨ社長によると、林業省から森林地域使用許可 (I P P K H) を取得した。今年は鉱区周辺のインフラ整備、来年は試掘井の採掘を実施するほか、地元住民の理解を求めための周知活動も実施する。

同鉱区では、発電所 (11 万キロワット 2 基) の建設が計画されている。当初は 16 年に稼働する予定だった

が、保護林での探査認可が下りないほか、地元住民の反対があるためにずれ込んでいた。

住友商事と仏 G D F スエズ、スプリーム・エナジーは、合併でバンダルランブンと西スマトラ州ソロックのムアララボで地熱発電所を開発。事業費は国際協力銀行 (J B I C) からの融資などを充てる予定だ。

【インドネシア - 金融】

金融業界最大の課題は人材確保、PwC 調査

金融業界で優秀な人材の確保が大きな問題となってきた。プライスウォーターハウスクーパース(PwC)の調査によると、最も緊急性が高い課題として 4 割以上が「有能な人材の枯渇」を挙げている。16 日付ジャカルタ・ポストが伝えた。

PwC は、国内上位 30 銀行の幹部 82 人を対象に「2014 年度インドネシア金融業界調査」を実施。最も差し迫った問題を尋ねたところ、44%が「有能な人材の枯渇」と回答したことが分かった。さらに「10%を超える高い離職率」を懸念する回答者も

37%に達し、雇用問題が大きな関心を集めていることが浮き彫りになった。

従業員が転職を決断する最大の要因としては、幹部の 54%が「より良い賃金を求めた結果」と回答。これに「より高い地位に引かれたため」が 37%と続いた。従業員を引き留められなかった原因では「給与水準で他社に勝てなかった」が最多の 40%、「業界での求人需要の高まり」が 30%だった。

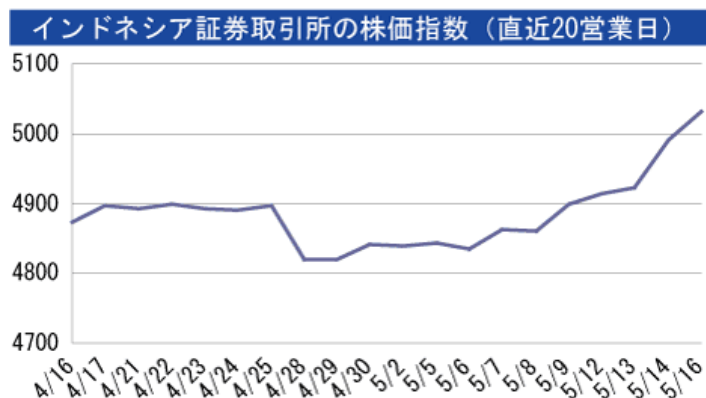
PwC の関係者は「3 年前から人材の問題は注目を浴びてきたが、離

職率が 20%台に近づくにつれ、さらに関心が高まってきた」と指摘。インドネシア金融業界での離職率の高さは「極めて注意すべき問題」とした上で、「金融機関を渡り歩く従業員の増加により機密が漏出する危険性も高まる」と警鐘を鳴らした。

一方、「今年の成長を阻害する要因」を尋ねた設問では 26%が「預貸金利ざや(NIM)の低下」と回答。さらに多くの幹部が「融資の伸び率は昨年の 21%から今年は 15~20%に鈍化する」と予想している。

【インドネシア - 金融】

株価続伸、11 カ月ぶり 5000 超

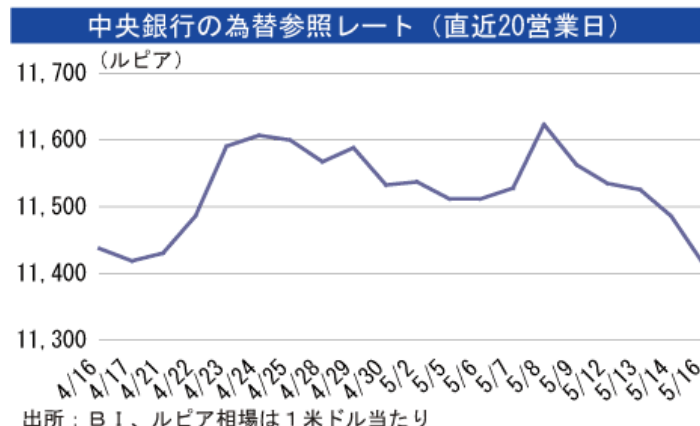


16 日のインドネシア証券取引所 (IDX) の総合株価指数 (IHSG) は続伸した。外国人投資家を中心に買いが入り、終値は 39.94 ポイント (0.80%) 高の 5,031.57 となり、11 カ月ぶりに 5,000 台に乗った。為替相場の参照レートは 1 米ドル = 1 万 1,415 ルピアで、前営業日から 0.63% 高だった。

株式市場の売買高は 59 億 661 万株、売買代金は 9 兆 153 億ルピア (約 818 億円) だった。全 10 業種のうち 8

業種が値を上げた。インフラが 2.68% 高で最大の伸びを示した。

ルピアの対米ドル為替相場の参照レート「ジャカルタ・インターバンク・スポット・ダラー・レート (JISDOR)」は、上値が 1 万 1,472 ルピア、下値が 1 万 1,358 ルピアだった。



トライアル
受付中!

The Daily NNA

6月2日創刊

労務・人事・安全ニュース



【インドネシア - 労働】

たばこ最大手が 5 千人レイオフ、機械化促進



小売店で販売されているサンプルナの手巻きたばこ＝ジャカルタ（NNA撮影）

米フィリップ・モリス・インターナショナル（PMI）傘下のたばこ最大手ハンジャヤ・マンダラ・サンプルナは、東ジャワ州の 2 工場で今月末から従業員 4,900 人を一時解雇（レイオフ）する。手巻きたばこの販売が落ち込んでいるため、今後は設備を導入して機械巻きたばこを増やす予定だ。

17 日付ジャカルタ・ポストによると、ジェンベル、ルマジャン工場の手巻きたばこを生産する従業員を今月

30 日から一時解雇する。対象となる従業員には労働法に記された基準を上回る手当を支給するほか、イスラム教の断食明け大祭（レバラン）に伴う年 1 回のボーナスも支払う。専門職のトレーニングプログラムも提供し、別の職を見つけられるよう促す。

サンプルナは 7 カ所に工場を持つが、スラバヤの 3 工場、マラン、プロボリンゴの各 1 工場では操業を継続する。

PMI のインドネシアでのたばこ出荷量は、第 1 四半期（1～3 月）が前年同期比 5.5% 減の 255 億箱だった。現地シェアは、たばこ市場全体で 1.6 ポイント減の 34.6%。うち、丁子入り手巻き銘柄「ジ・サム・スー」は 2.1 ポイント減の 4.2% となった。

サンプルナのマハラニ秘書室長によると、2013 年の手巻きたばこの販売量は前年から 13% 減少。市場シェアは 23% で、4 年前から 7 ポイント低下していた。

手巻きたばこの低迷は、需要がフィルター付きの機械巻きたばこにシフトしていることが背景にある。PMI は、今年 1～3 月の設備投資に 2 億 5,600 万ルピア（約 260 億円）を充て、丁子入り機械巻きたばこの設備などを導入した。

【タイ - 車両】

シボレー、タイで SUV 新モデルの生産開始

米系シボレー・セールス・タイランドは 15 日、スポーツタイプ多目的車（SUV）「キャプティバ」のマイナーチェンジモデルの生産を開始したと発表した。

新モデルは、今年 3 月下旬に開かれた「バンコク国際モーターショー」で発表していた。タイ東部ラヨン県イースタン・シーボードにあるゼネラル・モーターズ（タイランド）＝GMTH＝の工場でのこのほど生産を開始、6 月に販売店への納車を始め

る予定。

「キャプティバ」のタイでの累計販売台数は 3 万 5,000 台以上で、シボレーの主力モデルの 1 つとなっている。新モデルの販売価格は 129 万 8,000～171 万 9,000 バーツ（約 408 万～540 万円）。排気量 2400 cc のガソリン車と、2000 cc のディーゼル車をそろえる。ガソリン車はエタノール 85% 混合の代替燃料「E 85」にも対応する。

GM のタイ工場は今年 2 月、累計

生産 100 万台突破を発表。「キャプティバ」のほか、1 トンピックアップトラック「コロラド」、SUV「トレイルブレイザー」、小型車「ソニック」、セダン「クルーズ」を生産。

シボレーの昨年販売実績は、前年比 25.3% 減の 5 万 6,389 台（シェア 4.2% で 6 位）だった。今年 1～3 月は、国内の新車需要低迷を受け、前年同期比 58.5% 減の 7,244 台まで落ち込んでいる。



日系企業現地社員給与動向アンケート調査へのご協力お願い



NNA では海外における日系企業の経営環境を把握し、経営判断に欠かせないデータとしてご活用いただくことを目的に、海外に進出している日系企業の現地社員及び現地採用社員の給与や昇給に関する動向を調査し、まとめる予定です。より実態に肉薄したデータを収集するため、ぜひ調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

<実施期間> 2014 年 5 月 23 日（金）まで

★ご回答者様には、調査結果をウェブ、冊子でお届けします。

https://news.nna.jp/app/salary_trend/question/2014/asia_result
（アンケートの回答は  こちら。）

【タイ - 経済】

4 月のタイ企業登記 11%減、解散は 2 割増

タイの商務省の発表によると、4 月の企業設立登記数は前年同月比 11%減の 4,265 件、資本金の合計は 76%減の 172 億 8,900 万バーツ(約 540 億円)だった。設立数は年初から 4 カ月連続で減少し、1 ~ 4 カ月累計では前年同期比 20%減の 1 万 9,684 件となった。

ナタウット副商務相は、政情混乱で政府が機能せず民間企業の景況感が落ち込んでいることや経済成長の停滞予測が、起業への重石になっていると指摘した。今後の政局や 9 月に期限を迎える付加価値税(VAT)率据え置き措置などの動向を注視していくとした。

4 月の企業解散登記数は前年同月比 20%増の 837 件、資本金の合計は 135%増の 38 億 400 万バーツだった。

4 年末の国内企業登録数は 56 万 3,241 件。うち株式公開の基準を満たす公開会社(パブリック・カンパニー)は 1,050 社だった。

【タイ - 車両】

タイの 4 月バイク販売、22%減の 13 万台

タイの 4 月のバイク販売台数は 13 万 1,147 台で、前年同月比で 22%減、前月の 15 万 6,029 台からも減少した。AP ホンダが各社のデータを取りまとめて発表した。

バイク販売は昨年 6 月を直近のピークに 7 カ月連続で減少し、今年 1 月には 12 万 5,605 台まで縮小したものの、2 ~ 3 月は 15 万台まで回復していた。

4 月のメーカー別販売は、ホンダが 10 万 5,668 台とシェア 81%で断トツのトップ。2 位のヤマハは 1 万 5,850 台(シェア 12%)だった。スズキが 3,211 台、カワサキが 3,160 台で続き、シェアはともに 2%だった。4 社で市場全体の 97%を占めた。

モデル別では、ホンダのファミリ

ー車「ウェーブ 110 i」、オートマチック・トランスミッション(AT)車「スクーピー i」と「クリック 125 i」が 1 ~ 3 位を独占した。上位 10 モデルのうち、ホンダが 8 モデル、ヤマハが 2 モデルだった。

昨年以降、ベトナム工場を拠点にタイでも拡販に乗り出しているイタリアの「ベスパ」は、15%増の 630 台を販売。前月に続き、中国の「リユーカ」に次ぐブランド別 6 位に入った。

車種別では、ファミリーバイクが前年同月比 20%減の 6 万 6,974 台で、市場全体の 51%を占めた。AT 車は 34%減の 4 万 9,220 台で、市場の 38%だった。ファミリーバイクではホンダがシェア 89%と圧倒的な強さを示し、ヤマハが 7%で続く。

AT 車ではホンダが 75%、ヤマハが 23%。オフロード車は全体で 24%減の 2,372 台で、カワサキが 2,133 台とシェア 90%を占めた。

1 ~ 4 月、2 割減の 56 万台

1 ~ 4 月の累計販売台数は、前年同期比 22%減の 56 万 2,942 台。車種別の内訳はファミリーバイクが 19%減の 28 万 3,994 台(シェア 50%)、AT 車が 33%減の 21 万 9,317 台(同 39%)だった。

昨年実績は前年比 6%減の 200 万 4,498 台。AP ホンダは年後半に売り上げが回復するとの見通しを示している。

【タイ - 金融】

三井住友信託銀、タイ法人の設立認可取得

三井住友トラスト・ホールディングスは 16 日、子会社の三井住友信託銀行が、タイの現地法人(銀行)設立について、同国の財務省から認可を取得したと発表した。タイ中央銀行(BOT)を通じて確認した。

今後、関係当局の認可手続きを経て、法人設立、銀行業務開始に向けた準備を進める。三井住友トラスト・ホールディングスの広報担当者によると、開業時期など詳細は未定。「当社の認識として、認可から開業ま

で 1 年程度はかかるとみている」と説明した。

三井住友トラスト・グループは、成長著しいアジアを重要な戦略地域と位置付ける。タイは東南アジア諸国連合(ASEAN)域内最大の日系企業進出数を持ち、ASEAN 経済共同体(AEC)構想でも、メコンデルタ地域の中心的な存在として、一層の経済成長が期待される。

三井住友信託銀行は現在、米国、英国、アイルランド、香港などに法

人を開設、バンコクには駐在員事務所を置いている。

邦銀大手では、三菱東京UFJグループ、三井住友銀行などがタイに金融業、コンサルティング業などの現地法人を開設している。三菱東京UFJ銀行は昨年末、アユタヤ銀行に対する株式公開買い付け(TOB)で約 72%株を確保し、子会社化している。

【マレーシア - 経済】

隣国の 1 ～ 3 月経常黒字、前年同期比 5 割増

マレーシアの統計局が 16 日に発表した国際収支統計によると、モノやサービス、配当、利子など海外との総合的な取引状況を示す経常収支が 1 ～ 3 月(第 1 四半期)は 198 億リンギ(約 6,220 億円)の黒字となった。前年同期比 50.0%、前四半期比では 33.8%それぞれ増加した。

経常収支の内訳を見ると、貿易収支の黒字額は前年同期比 19.6%増

の 336 億リンギだった。輸送・旅行など国境を越えたサービスの取引を計上するサービス収支は 27 億リンギの黒字だった。

国境を越えた直接投資や証券投資の状況を示す投資収支は 146 億リンギの赤字で、前四半期の 40 億リンギの黒字から転じた。前年同期の赤字額から 42.9%増加した。外国直接投資(FDI)の純流入額は前年同期

比 22.2%減の 70 億リンギ。前期比でも 38.6%減少した。国・地域別ではオランダ、香港、フランスからの流入が多かった。

対外直接投資額(DIA)の純流出額は前年同期比 84.6%増の 216 億リンギだった。国・地域別ではカナダ、インドネシア、パハマが多かった。

【マレーシア - 金融】

隣国の大手銀、教育事業会社に 33%出資

マレーシアの金融大手CIMBグループの未公開企業投資部門であるCIMBプライベート・エクイティ(CIMB PE)は 15 日、教育事業を展開するREALエデュケーション・グループに 33%を出資したと発表した。出資額は 3,300 万リンギ(約 10 億 4,000 万円)。16 日付スターなどが伝えた。

CIMB PEは、地場企業の支援を目的とする「CIMBナショナル・エクイティ・ファンド2リミテッド・パートナーシップ(CNEF)」と呼ばれるファンドを通じて出資した。REALが多様な教育プログラムを提供し、大きな成長が見込めることから資本参加を決めたと説明している。

REALは幼稚園から小学校、中学校、大学、インタナショナル・スクール、英語学校などを運営している。特に幼稚園では国内最大の事業者で、30カ所以上で展開している。

同社のシム・クアンセン会長は、CIMB PEの資本参加について「当社の成長軌道を新たな段階に引き上げてくれるだろう」と語った。

予 定

19日

3月機械受注統計ほか

【国内】

- ・ 3 月の機械受注統計(8 時 50 分、内閣府)
- ・ 4 月のマンション発売戸数(13 時、東京都・国土交通記者会)
- ・ 経団連会長定例会見(15 時 30 分、東京都千代田区・経団連会館)

【海外】(現地日程)

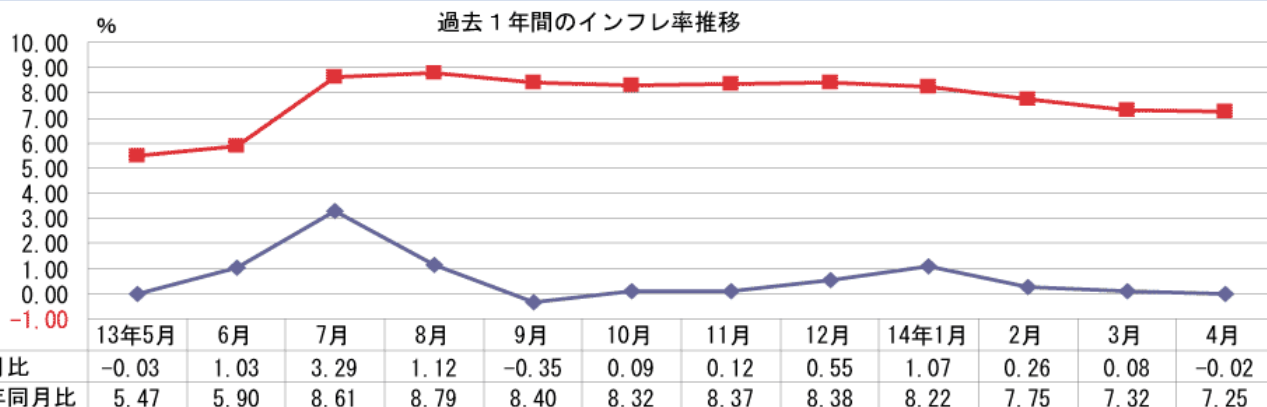
- ・ 環太平洋連携協定(TPP)交渉閣僚会合(～20 日、シンガポール)
- ・ 第 49 回アフリカ開発銀行年次総会(～23 日、ルワンダ・キガリ)

情報提供：共同通信



経済統計

1. インフレ率 (2014 年 4 月)



2. 貿易収支 (2014 年 3 月)

輸出入実績 (2014 年 1 ~ 3 月)

	1 ~ 3 月	前年同期比	3 月	前年同月比
輸出額	44,317.9	▲ 2.42%	15,211.5	1.24%
石油ガス	7,871.5	▲ 3.41%	2,640.7	▲ 9.82%
非石油ガス	36,446.4	▲ 2.20%	12,570.8	3.92%
輸入額	43,245.2	▲ 5.27%	14,538.3	▲ 2.34%
石油ガス	11,012.3	▲ 4.33%	4,004.6	2.61%
非石油ガス	32,232.9	▲ 5.58%	10,533.7	▲ 4.10%
貿易収支	1,072.7	-	673.2	389.60%
石油ガス	▲ 3,140.8	-	▲ 1,363.9	-
非石油ガス	4,213.5	34.75%	2,037.1	▲ 34.85%

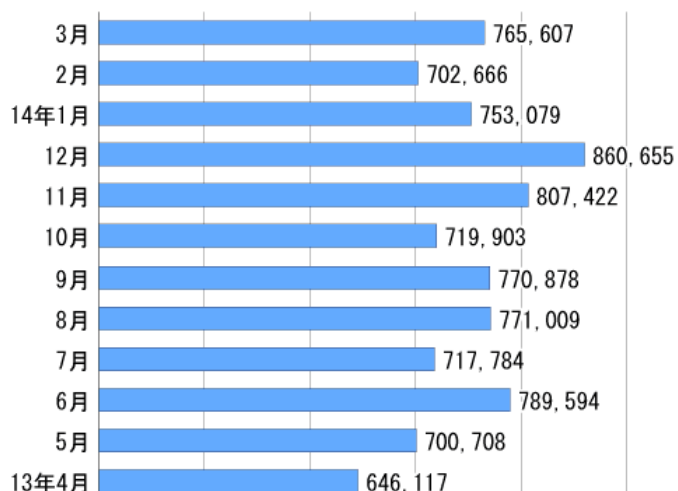
単位: 100 万米ドル

輸出は FOB (本船渡し)、輸入は CIF (運賃・保険料込み)

注: 収支で当月・前月・前年同月の数字がマイナスの場合は比率表示なし

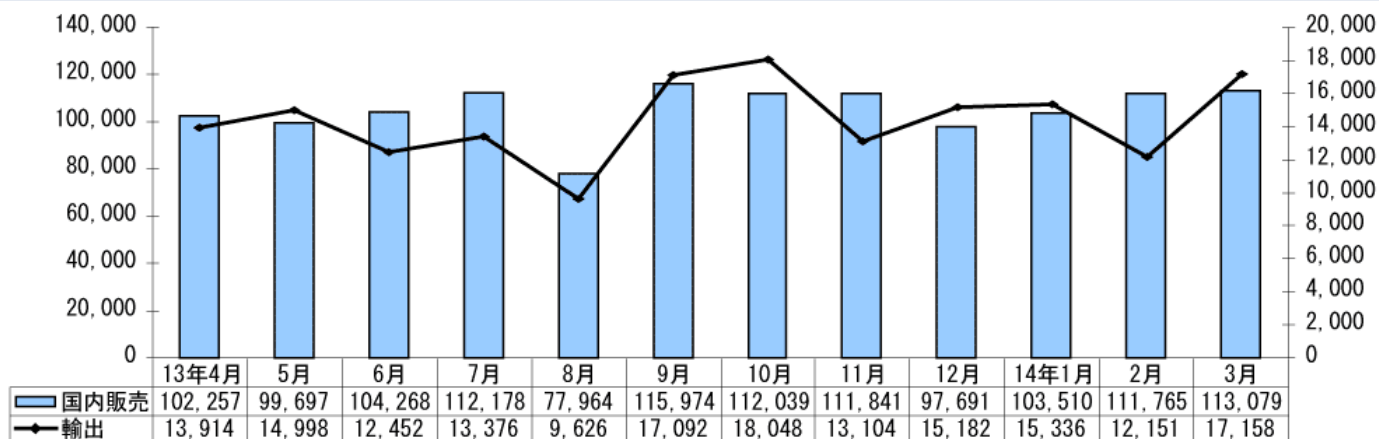
3. 外国人観光客 (2014 年 3 月)

13 年 4 月 ~ 14 年 3 月の外国人観光客数 (人)



2014 年 3 月の外国人観光客数: 76 万 5,607 人

4. 自動車販売・輸出台数 (13 年 4 月 ~ 14 年 3 月)



出所 1 ~ 3: 中央統計局、 4: インドネシア自動車業者協会

※輸出台数は完成車 (CBU) の台数

MIZUHO

みずほ為替情報

みずほ銀行

One MIZUHO

先週の動き

(5 月 12 日 ~ 5 月 16 日のシンガポール時間午後 4 時)

シンガポールドル

週初 1.24 台後半で始まったシンガポールドルは、主要バスケット構成通貨であるユーロが前週後半から対ドルで大幅下落したことの影響を受け、弱含みの推移となった。アジア通貨の全般的な堅調トレンドに逆行して、1.25 台前半まで軟化している。

タイバーツ

タイバーツは政局を眺めながらの乱高下となった。前週インラック首相の失職を受けて急落したバーツは、週初に 32.6 台まで続落して 6 週間ぶりの安値をつけたが、上院で非公式会合を行うなど事態の打開へ向けた動きが見えたこともあり、週後半には 32.3 台まで急反発した。しかし反政府デモが激化して死傷者が出たことで、16 日には再び 32.5 近辺まで反落する神経質な値動きが続いている。

マレーシアリング

マレーシアリングは引き続き高値圏での持ち合い。週初は 3.22 台半ばでオープン後、次回の中央銀行会合での利上げ期待や米ドル金利の低下を追い風に、週半ばには 3.21 台後半まで続伸した。しかし 4 月にも 3.21 台後半をピークに反落した経緯があり、その水準では実需のドル買いが強かったため、週末は 3.22 台半ばまで押し戻されている。

インドネシアルピア

インドネシアルピアは週初 11,500 台前半でオープン。動意に乏しく、しばらくは横ばい推移だった。しかし 14 日、総選挙で第 2 党となったゴルカル党が第 1 党の闘争民主党を支持すると表明し、ウィドド氏が大統領選で優位になる見通しとなると、にわかにルピア買いが活発化し、週末は 1 カ月ぶり高値水準である 11,400 近辺まで続伸している。ジャカルタ株価指数も連日上昇し、約 1 年ぶりの高値をつけた。

フィリピンペソ

フィリピンペソは、ソブリン格付け引き上げを受けた先週の上昇ペースが急だったこともあり、今週は 43 台後半の狭いレンジ内でのみ合いに終始した。格付け引き上げ、米ドル金利の低下、海外フィリピン人労働者による根強い送金需要と、買い材料は豊富だったが、7 カ月ぶりの高値圏とあって輸入企業によるドル買い需要も持ち込まれたもよう。フィリピン株価指数も週前半は大幅上昇したが、週後半は上昇分を吐き出して、先週末とほぼ変わらずの水準で引けている。

インドルピー

最大野党インド人民党の総選挙快勝を織り込んで、株式市場が急上昇した動きに歩調を合わせ、インドルピーも買い気強く週初から 59 台に突入。インド中央銀行によるスミージング目的のルピー売り介入の観測にも関わらず、堅調基調を維持した。16 日に選挙結果が発表され、インド人民党が議席の過半数以上を単独で獲得すると、一時 58 台後半まで急上昇して昨年 6 月以来の高値を更新。センセックス株価指数も史上最高値を更新した。しかし、その後は利食いに押されて上げ幅を縮小している。

為替レート

通貨	5 月 12 日	5 月 13 日	5 月 14 日	5 月 15 日	5 月 16 日	次週の予想
円	101.90	102.33	102.11	101.02	101.57	101.00 ~ 102.50
シンガポールドル	1.2499	1.2515	1.2488	1.2516	1.2523	1.2450 ~ 1.2550
タイバーツ	32.44	32.61	32.43	32.40	32.51	32.35 ~ 32.70
マレーシアリング	3.2340	-	3.2215	3.2221	3.2315	3.2100 ~ 3.2400
インドネシアルピア	11,530	11,532	11,450	-	11,415	11,350 ~ 11,500
フィリピンペソ	43.72	43.82	43.56	43.66	43.78	43.20 ~ 43.80
インドルピー	59.73	59.85	-	59.32	58.89	58.50 ~ 59.80
円/シンガポールドル	1.2266	1.2230	1.2230	1.2390	1.2329	1.2225 ~ 1.2425

※円/シンガポールドル以外は対米ドル、レートはシンガポール時間 16 時時点

※当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。



書籍ランキング

5 月 9 日 ~ 5 月 15 日

【和書ベスト 10】

1. 『雑草の如き道なりき しがらみ編』上月わたる(牧野出版)
2. 『長生きしたけりゃふくらはぎをもみなさい 健康プレミアムシリーズ』槇孝子(アスコム)
3. 『女のいない男たち』村上春樹(文藝春秋)
4. 『村上海賊の娘 上巻』和田竜(新潮社)
5. 『別冊プラスアクト vol.16』(ワニブックス)
6. 『村上海賊の娘 下巻』和田竜(新潮社)
7. 『忍耐の法——「常識」を逆転させるために』大川隆法(幸福の科学出版)
8. 『物事は単純に考えよう』池森賢二(PHP 研究所)
9. 『TRF イージー・ドゥ・ダンササイズ DVD BOOK ESSENCE』(宝島社)
10. 『アナと雪の女王』サラ・ネイサン/セラ・ローマン(偕成社)

紀伊國屋書店ホームページ < <http://www.kinokuniya.co.jp/> > より

<新刊案内>

『準備する力 夢を実現する逆算のマネジメント』

川島永嗣 著 / KADOKAWA

「今日がいいか、悪いかだけじゃなくて、5 年後、10 年後の自分を常にイメージする。僕はそれを繰り返してきた。決してエリートではなかったサッカー日本代表の「守護神」が、これまでに実践してきた 10 のステップを公開する。たっぷりつつづられた川島選手の成長哲学、「自分を変えたい」と思っている人は必読である。

<おすすめの一冊>

『定本 黒部の山賊 アルプスの怪』

伊藤正一 著 / 山と溪谷社

黒部ダム建設以前である昭和 20 年代の黒部峡谷の様子が生き生きと描かれた、ノンフィクションの名作である。登山愛好家はもちろん、山に興味のない人も、伊藤氏の見聞きする北アルプスの様子や、直面する困難、それを乗り越えていく様子に胸を躍らせることができる一冊だ。

The Daily NNA

トライアル受付中!

電機・電子・IT ニュース

Bloombergより作成の参考値

海外主要市場の商品市況

取引所・時間	銘柄	直近値	前日比	取引所・時間	銘柄	単位	直近値	前日比
L M E (16日11時40分)	銅先物	6887.50	2.50	N Y M E X (16日6時40分)	WTI原油先物	バレル	101.68	0.18
	銅現物	6941.00	-35.00		天然ガス先物	MMBTU	4.44	-0.03
	アルミニウム先物	1779.75	4.75		ガソリン先物	ガロン	296.59	0.17
	アルミニウム現物	1734.00	1.00		灯油先物	ガロン	295.60	0.54
	すず先物	23320.00	-35.00	C O M E X (16日6時40分)	金先物	トロイオンス	1294.90	1.30
	すず現物	23450.00	0.00		銀先物	トロイオンス	19.44	-0.05
	鉛先物	2120.00	-11.00	S I C O M(16日18時40分)	ゴムRSS 3 先物	キログラム	208.30	0.30
	鉛現物	2108.50	-27.00		小麦先物	ブッシェル	679.75	1.50
	ニッケル先物	19128.00	378.00		大豆先物	ブッシェル	1472.50	2.25
	ニッケル現物	18750.00	0.00		トウモロコシ先物	ブッシェル	485.25	1.00
上海 (16日18時40分)	亜鉛先物	2063.50	4.50	I C E(16日6時40分)	砂糖先物	ボンド	18.18	-0.02
	亜鉛現物	2054.25	-43.75		ナフサ先物	トン	935.25	-19.00
	金先物	260.85	-1.45	D O I(16日14時40分)	ドバイ原油	バレル	105.67	-0.08
	鉛先物	13915.00	-60.00		ドバイ原油	バレル	105.67	-0.08
	銅先物	48380.00	-140.00	D O I(16日11時40分)	北海ブレント	バレル	110.04	0.34
	銅線先物	3186.00	0.00					
	アルミニウム先物	13035.00	-105.00					

L M E = ロンドン金属取引所

N Y M E X = ニューヨーク・マーカントイル取引所

C O M E X = ニューヨーク商品取引所

S I C O M = シンガポール商品取引所

I C E = インターコンチネンタル取引所

括弧内のデータ取得時間はいずれも現地時間

限月は L M E 先物が 3 カ月、そのほかは中心限月

L M E、上海の単位：上海・金（グラム）を除き全てトン

値：S I C O M、シカゴは米セント。上海は中国元。それ以外は米ドル

■為替クロスレート 2014/5/16 19:30 JST

通貨コード	JPY	USD	EUR	GBP	CNY	HKD	TWD	KRW	THB	VND	MMK	MYR	SGD	IDR	PHP	INR	AUD	NZD
日本円		0.0099	0.0072	0.0059	0.0615	0.0764	0.2973	10.1030	0.3206	208.653	9.48443	0.0318	0.0124	112.535	0.4318	0.5813	0.0105	0.0114
米ドル	101.4320		0.7294	0.5955	6.2333	7.7518	30.1570	1024.78	32.5185	21165.0	961.695	3.2254	1.2534	11415.0	43.8050	58.9662	1.0685	1.1585
ユーロ	139.249	1.3711		0.8165	8.5464	10.6283	41.3477	1405.06	44.5855	29018.9	1318.56	4.4223	1.7185	15650.9	60.0602	80.8474	1.4649	1.5884
英国ポンド	170.541	1.6791	1.2247		10.4665	13.0162	50.6374	1720.73	54.6027	35538.7	1614.81	5.4159	2.1046	19167.2	73.5541	99.0117	1.7941	1.9453
中国人民元	16.2733	0.1604	0.1170	0.0955		1.2436	4.8380	164.404	5.2169	3395.47	154.283	0.5174	0.2011	1831.29	7.0276	9.4599	0.1714	0.1859
香港ドル	13.0851	0.1290	0.0941	0.0768	0.8041		3.8903	132.200	4.1950	2730.35	124.062	0.4161	0.1617	1472.57	5.6510	7.6068	0.1378	0.1494
台湾ドル	3.3636	0.0332	0.0242	0.0197	0.2067	0.2570		33.9815	1.0783	701.827	31.8896	0.1070	0.0416	378.519	1.4526	1.9553	0.0354	0.0384
韓国ウォン	0.0990	0.0010	0.0007	0.0006	0.0061	0.0076	0.0294		0.0317	20.6532	0.93844	0.0031	0.0012	11.1390	0.0427	0.0575	0.0010	0.0011
タイバーツ	3.1194	0.0308	0.0224	0.0183	0.1917	0.2384	0.9274	31.5138		650.860	29.5738	0.0992	0.0385	351.031	1.3471	1.8133	0.0329	0.0356
ベトナムドン	0.0048	0.00005	0.00003	0.00003	0.00029	0.00037	0.0014	0.048	0.0015		0.04544	0.0002	0.0001	0.5393	0.0021	0.0028	0.00005	0.0001
シンガポールドル	0.0048	0.00005	0.00003	0.00003	0.00029	0.00037	0.0014	0.048	0.0015		0.04544	0.0002	0.0001	0.5393	0.0021	0.0028	0.00005	0.0001
マレーシアリンギ	0.1054	0.00104	0.00076	0.00062	0.00648	0.00806	0.03136	1.06560	0.03381	22.0080		0.0034	0.0013	11.8697	0.04555	0.06131	0.00111	0.00120
インドネシアルピア	31.4488	0.3100	0.2261	0.1846	1.9326	2.4033	9.3498	317.722	10.0820	6561.98	298.163		0.3886	3539.10	13.5813	18.2818	0.3313	0.3592
シンガポールドル	80.9288	0.7978	0.5819	0.4752	4.9732	6.1847	24.0605	817.613	25.9446	16886.3	767.28	2.5734		9107.37	34.9495	47.0457	0.8525	0.9243
インドネシアルピア	0.0089	0.00009	0.00006	0.00005	0.00055	0.00068	0.0026	0.0898	0.0028	1.8541	0.08425	0.0003	0.0001		0.0038	0.0052	0.0001	0.0001
フィリピンペソ	2.3156	0.0228	0.0166	0.0136	0.1423	0.1770	0.6884	23.3941	0.7423	483.164	21.9540	0.0736	0.0286	260.587		1.3461	0.0244	0.0264
オーストラリアドル	1.7202	0.0170	0.0124	0.0101	0.1057	0.1315	0.5114	17.379	0.5515	358.934	16.3093	0.0547	0.0213	193.59	0.7429		0.0181	0.0196
ニュージーランドドル	94.9403	0.9359	0.6826	0.5574	5.8340	7.2551	28.2250	959.13	30.4352	19809.1	900.084	3.0188	1.1731	10683.70	40.9986	55.1885		1.0843
ニュージーランドドル	87.5638	0.8632	0.6296	0.5141	5.3805	6.6913	26.0313	884.583	28.0697	18269.5	830.128	2.7841	1.0819	9853.34	37.8122	50.8992	0.9223	

NNA は、メディア事業を通じて、グローバルビジネスにかかわるすべての人と企業に貢献します。

■NNA グループ

<http://news.nna.jp/free/nna/group.html>

【東京】株式会社エヌ・エヌ・エー 本社
 【北九州】株式会社エヌ・エヌ・エー 北九州事務所
 【上海】上海時迅商務諮詢有限公司
 【北京】上海時迅商務諮詢有限公司 北京分公司
 【広州】上海時迅商務諮詢有限公司 広州分公司
 【大連】上海時迅商務諮詢有限公司 大連連絡処
 【香港】NNA HONG KONG CO., LTD.
 【台湾】香港商亞洲信息網絡有限公司台湾分公司
 【フィリピン】NNA PHILIPPINES CO., INC.
 【タイ】NNA (THAILAND) CO., LTD.

【ベトナム】NNA VIETNAM CO., LTD.
 【マレーシア】NNA (MALAYSIA) SDN. BHD.
 【シンガポール】NNA SINGAPORE PTE. LTD.
 【インド】NNA SINGAPORE PTE. LTD.(INDIA LIAISON OFFICE)
 【インドネシア】PT. NNA INDONESIA

■提携会社

【韓国】NNA KOREA CORP., LTD.
 【オーストラリア】NNA AUSTRALIA PTY. LTD.
 【英国】Economic Media Bulletin Limited (EMB)

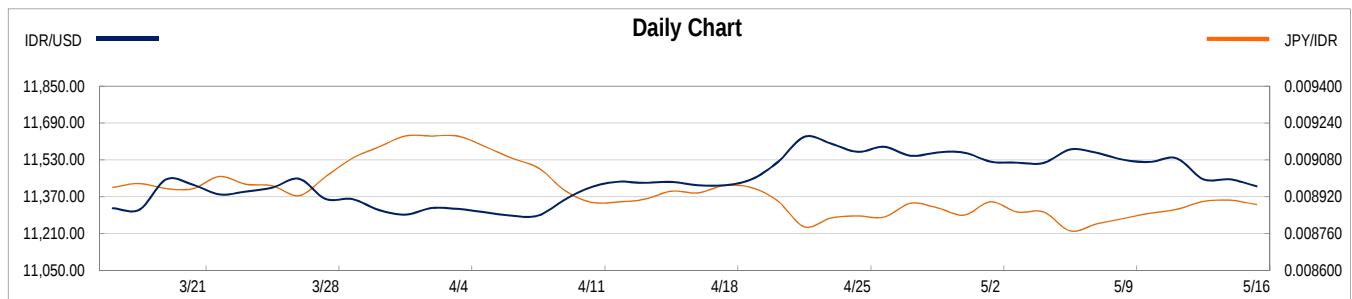


Bloombergより作成の参考値

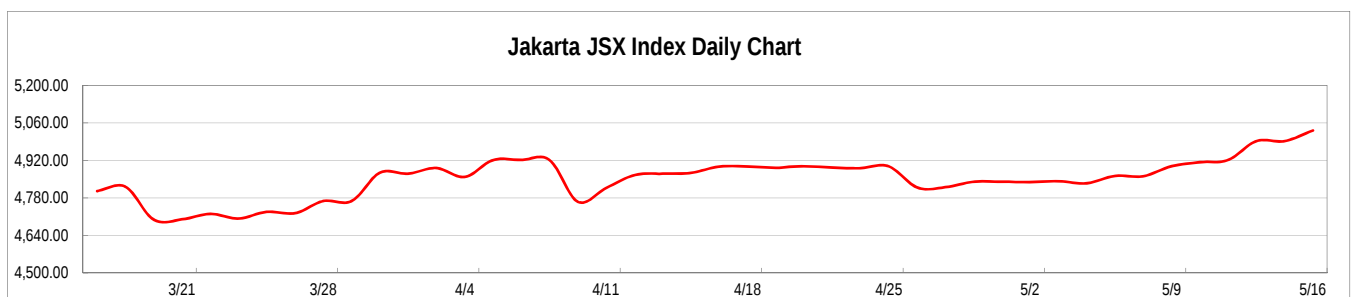
マーケット情報 為替と株式

為替											
地域	現地通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR	地域	通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR
オセアニア	ニュージーランドドル	16日	87.5638	1.1585	1.5864	アジア	ベトナムドン	16日	0.004793	21,165.00	28,984.19
	オーストラリアドル	16日	94.9403	1.0685	1.4631		ユーロ	16日	138.9370	0.7303	1.0000
アジア	日本円	16日	1.0000	101.432	138.904	欧州	英国ポンド	16日	170.6840	0.5947	0.8146
	韓国ウォン	16日	0.09898	1,024.780	1,403.369		スイスフラン	16日	113.7240	0.8914	1.2224
	中国人民元	16日	16.2733	6.2333	8.5360		デンマーククローネ	16日	18.6192	5.4478	7.46470
	香港ドル	16日	13.0851	7.7518	10.6151		ロシアルーブル	16日	2.9252	34.7533	47.5171
	台湾ドル	16日	3.3636	30.1570	41.2980		ハンガリーフォリント	16日	0.4555	222.6800	305.5940
	フィリピンペソ	16日	2.3156	43.8050	59.9881		ポーランドズロチ	16日	33.1543	3.0575	4.1951
	シンガポールドル	16日	80.9288	1.2534	1.7164		チェココルナ	16日	5.0645	20.0317	27.4515
	マレーシアリンギ	16日	31.4488	3.2254	4.4288		スウェーデンクローナ	16日	15.4591	6.5634	8.9908
	タイバーツ	16日	3.1194	32.5185	44.532	北米	米ドル	16日	101.4560	1.0000	1.3702
	インドネシアルピア	16日	0.008886	11,415.00	15,632.15		カナダドル	16日	93.4670	1.0873	1.4889
	インドルピー	16日	1.7202	58.9662	80.7428	中南米	メキシコペソ	16日	7.8679	12.9142	17.6684

オセアニア・アジア：19:30 JST、欧州・北米・中南米：06:00 JST 時点



株式													
地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比	地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比
オセアニア	ウェリントン	NZSX50	16日	5,186.19	-8.77	417.15	アジア	ジャカルタ	JSX	16日	5,031.57	39.93	704.31
	シドニー	ASX	16日	5,458.90	-31.30	89.10		マニラ	Composite PSE	16日	6,817.71	-31.62	833.45
アジア	東京	日経平均	16日	14,096.59	-201.62	-1,812.29		ホーチミン	ベトナム株価指数	16日	529.49	5.44	24.98
		TOPIX	16日	1,159.07	-19.22	-133.08		ムンバイ	SENSEX30	16日	24,121.74	216.14	2,981.26
		JASDAQ	16日	92.15	-1.12	-11.56		欧州	ロンドン	FTSE 100	16日	6,855.81	14.92
	ソウル	総合	16日	2,013.44	3.24	46.25		フランクフルト	DAX	16日	9,629.10	-26.95	229.06
		KOSDAQ	16日	557.59	-4.16	61.31	パリ	CAC40	16日	4,456.28	11.35	229.00	
	上海	B株	16日	226.68	1.20	-26.81		アムステルダム	AEX	16日	399.56	-0.69	-0.26
	深セン	B株	16日	816.15	1.24	-50.20		ミラノ	FTSEMIB	16日	20,648.59	228.97	1,718.96
	香港	ハンセン	16日	22,712.91	-17.95	-627.14		マドリード	IBEX35	16日	10,478.70	113.70	718.40
		ハンセンH	16日	9,955.35	-15.89	-753.99		ブリュッセル	BEL20	16日	3,098.15	-13.85	217.70
	台北	加権	16日	8,888.45	7.80	275.91		チューリヒ	SMI	16日	8,683.62	38.88	413.16
	シンガポール	ST指数	16日	3,262.59	-9.90	87.94	北米	ニューヨーク	ダウ	16日	16,491.31	44.50	49.96
	クアラルンプール	KLSE総合	16日	1,883.34	3.51	30.39			NASDAQ	16日	4,090.59	21.30	-52.48
バンコク	SET	16日	1,405.26	10.05	174.49		トロント	トロント300	16日	14,514.74	-74.15	920.55	



フィリピン

英語が公用語のフィリピン。最近では日本との地理的な近さや物価の安さなどが手伝って、英語を学べる身近な留学先としても注目されている。

ただ英語と一口に言っても、当たり前だが土地によって文法や単語、発音が異なる。英米の差異やオーストラリアの母音の発音などは有名だが、ここにも当地独特の単語がいくつかある。例えば「C R 」、トイレを意味する単語で、「Comfort Room」の頭文字だ。もちろん、「restroom」や「powder room」も通じる。要は間口が広いのだろう。

オーストラリアにいた頃、若い英語教師が「英語に文法などない」と笑っていたのを思い出す。世界のどこかで、地元の文化に合わせて「現地化」している英語に触れるたび、自分の言語もまた変わっていくのが面白い。結局は混ざりすぎてよく分からなくなっているのだが。(亀)

タイ

コンビニの店頭に並ぶDVDの中の1枚がずっと気になっていた。パイロット帽の中年男性。遠くを見つめる憂いを帯びた目は、昭和の演歌歌手のような雰囲気醸し出している。

数週間迷った揚げ句、ついに購入した。価格は69パーツ(約215円)。食品ビジネスで立身出世を果たした有名人ということは分かっていたが、DVDの内容は全く見当がつかない。その風貌と、ジャケット写真でマイクを持っていることから、勝手に歌謡ショーだと考えていた。

再生すると、冒頭はファンと触れ合う様子が流れ、その後、ステージのシーンへ。マイクを握り、歌声に期待したが、延々とトークが続く。早送り再生したものの、会社PRなどを挟み、2時間を超える映像はそのまま終了した。DVDの内容は明らかになったが、今度は会場を沸かすトークの内容が非常に気になる。タイ語の習得に励みたい。(中)

シンガポール

タクシーに乗っていてこちらが日本人だと分かったと、日本にまつわる話を運転手が色々と話しかけてくることは多い。

よく聞くのは過去に日系企業に勤めていた話や訪日旅行など。こうした話はこちらとしても興味深く、相づちも打ちやすい。ただ時々返答に困る質問を投げかけられることもある。「日本のこの製品知ってるか? 日本で有名か?」と健康器具のチラシを見せて説明するおじさん。「日本と韓国という2つの国の違いを教えてくれ」と突然聞いてきたお兄さん。日本に高い関心を寄せてくれていることは伝わってくるが、こちらの勉強不足で彼らの期待に応えるだけの十分な答え・情報を提供できず、歯がゆい思いをすることもある。

あの健康器具は後日調べたら日本で結構な人気商品らしい。実現する可能性はかなり低いが、今度あのおじさんのタクシーに乗ったら教えてあげたい。(雪)



海を越え、都市をつないで、

NNAからアジアの今を



香港

「中国人に恨みはないが悪いのは中国」——広州留学時代に知り合ったベトナム人は、同国の反中デモについて尋ねると、こんなメッセージを送ってきた。

ベトナムではかなりの富裕層である彼は、妻に子育てと経営する会社を押し付け、かれこれ4年以上も留学し続けている。「子育てと会社経営から離れて遊び続けたい」と公言するある意味ちゃらんぼらんな男だが、その彼をしても対中強硬論とは驚いた。一方、中国人の友人に尋ねると「中国は当然のことをしている。ベトナム人が怒っている理由が分からない」と困惑した様子だった。

現地で中国人が死亡がしたとの報道もあり、抜かれた剣で傷付くのはやはり市井の人々か。進出の日系企業や香港系企業にも被害が出たという。それぞれが相容れない正義を振りかざしているベトナムと中国。事態の平和的解決をみるのはいつの日か。(雨)

韓国

初めて当地を訪れたのは10年前。韓国料理が続き、日本食が急に恋しくなりホテル近くの日本式居酒屋に行った。芸者が描かれたのれんをくぐると、イミテーションのサクラが不規則に飾られ、日本酒の空ビンが窓辺に並び、いかにも外国人経営の日本風居酒屋だった。すしの盛り合わせはヒラメとサーモンの2種類で、海鮮焼きそばはコチュジャンで仕立てたムール貝だらけの焼うどんだった。当時は、海外だからこんなものだろうと満足したものだ。

しかし、近年日本の居酒屋チェーン店や日本人経営者のお店が次々にオープンし、当地での日本食に対する舌もすっかり肥えた。先日、友人がホテルの近くで1杯いこうと、あの居酒屋に10年ぶりに訪れたが、相変わらずのすしの盛り合わせに当然の落第点。

改めて、おいしい日本食が堪能できるようになったことに感謝したい。(公)

オーストラリア

オーストラリアで不慣れな路線のバスに乗車する時は緊張する。車内アナウンスやバス亭に地名表記がないため、どこを今走っているか分からない。特に、住宅街に入るとほとんどが似た景色のため場所の手がかりは少ない。

数回降り損ねてしまい、対策として携帯電話の衛星利用測位システム(GPS)を使って現在位置を確認しながら乗ることにした。携帯を片手に準備万端でバス停で待機。やって来たバスに乗り込むと、運転手は「そのバス停は廃止になったから本来は停車しないけど、教えようと思って乗せたのだ」という。バス停に廃止の表示はどこにもなかった。

「国際都市なのに案内が不親切だ」と独り言をぼやきながらバスに揺られる。日本を旅行したオーストラリア人の友人が「日本ではバスや電車で都度アナウンスが流れる」と興奮していた顔が浮かんだ。(栗生)

購入の決め手は
「好きな色」



2014年4月号
アジアの消費市場を視る
カンパサール